



コンクリート構造物に使用する普通ポルトランドセメント規格について（通知）

技術基準の種類:技術管理
通知日:平成2年3月26日

受管第864号
平成2年3月26日

部内各課長
部内各地方機関の長

土木部長

コンクリート構造物に使用する普通ポルトランドセメント規格について（通知）

普通ポルトランドセメントについては、平成元年9月22日付発管第111号で通知した土木請負工事必携中「鳥取県土木工事共通仕様書」第227条に規定してありますが、建設省大臣官房技術調査室長から別添写しのとおり通知があり、下記のとおり改正し、平成2年4月1日以降に適用することとしたのでお知らせください。

記

1 鳥取県土木工事共通仕様書第227条

表（21p）中区分の欄について「（1）普通ポルトランドセメント」を削除し、表（22ページ）の後に次の1項を追加する。

普通ポルトランドセメントの品質は、次表の規定に適合しなければならない。

品 質		規 定
比表面積（ cm^2/g ）		2,500以上
凝結（h）	始 発	1以上
	終 結	10以下
圧縮強さ（ kgf/cm^2 ）	3日	70以上
	7日	150以上
	28日	300以上
水和熱（ cal/g ）	7日	84以下
	28日	96以下
酸化マグネシウム %		5.0以下
三酸化硫黄 %		3.0以下
強熱減量 %		3.0以下
全アルカリ（ Na_2Oeq ）%		0.75以下
塩 素 %		0.02以下

注：全アルカリ（ Na_2Oeq ）の算出は、JIS R 5210ポルトランドセメント
附属書ポルトランドセメント（低アルカリ形）による。
ただし、長期の耐久性を期待しないでもよいもの等は、この限りでない。
なお、セメントが劣化しているおそれがある場合は、試験を行い品質を確認するものとする。
《補足説明》
1 普通ポルトランドセメントの試験方法等について
（1）試験方法
試験方法は、JIS R 5201セメントの物理試験方法、JIS R 5202ポ
ルトランドセメントの化学分析法及びJIS R 5203セメントの水和熱
測定方法（溶解熱方法）による。
（2）原材料、製造方法、検査、包装及び表示は、JIS R 5210ポルトラン
ドセメントによる。
2 普通ポルトランドセメント（JIS R 5210）に定めるJIS規格に、水和熱、
全アルカリ及び塩素の3項目が追加となっている。
3 追加項目の試験結果については、別紙「セメント試験成績表」備考欄に記
入すること。